

# 水道料金の引き下げについて



秋山 幸子 議員

## 一般質問



中川 雅之 議員

# 健幸のまち、健幸長寿の取り組みについて

**質問**…市では少しでも県水の単価が引き下げられるよう協議を進めるとした北那須水道用水供給事業の進捗状況を伺います。

**答弁**…那須塩原市と共に単価引き下げのための要望活動を開始。調査結果では、給水人口の減少に伴い受水量も減少している中、県は今後の施設の更新計画も踏まえ単価を引き上げざるを得ない状況でありましたが、受水市

の事情も考慮し、これまでと同額の1立方メートル当たり79円62銭で三者により協定を締結。

**質問**…日本共産党大田原支部の市民アンケートでは、水道料金引き下げが1位でした。かつて水需見を見込んだ配管の過剰投資が経営を圧迫していると思われ、市民生活を守る地方自治の観点から、一般会計からの財政支援で負担軽減を実施すべきと

思いますが市の見解を伺います。

**答弁**…市では水道が引かれていない、水道を希望する要望書が何件も寄せられており、全市民が水道事業の恩恵を受けている場合は一般会計の繰入金も考えられるかもしれませんが、全市民が水道の恩恵に預れていない以上は、水道事業会計で事業を完結する事が第一。一般会計からの繰入金は考えておりません。

**質問**…健幸ポイントプロジェクトの現状と今後について伺います。

**答弁**…健幸ポイントプロジェクトは、平成26年度から平成28年度までの3年間を第1期事業、平成29年度から令和元年度までの3年間を第2期事業として運動習慣を広め、健康寿命の延伸を図る事を目的に実施し、現在2077人の方が参加されてお

ります。事業の概要につきましては、歩数計の配付を行い、歩数に応じたポイントの付与や健康人間ドックの受診、健康セミナーや運動教室等の健康づくり事業への参加によるポイント付与を行っております。ポイント

の集計や体組成の測定を行う場所として、トコトコ大田原の会議室を健幸ステーションとして毎週木曜日から土曜日に開設し、

月平均で約1500人以上の方が来場しております。第2期事業は、今年度が最終年度となりますが、今後の事業実施に向けて参加者の9割以上の方から「この事業に参加して良かった」と

のアンケート結果もあつた事から、予算面では縮小することとなりますが、第3期事業の実施に向けて、詳細な内容について詰めている所であります。